



大城 毅 議員

# 学童クラブの課題は何か

答 面積基準(1.65㎡)への対応が課題

**問** 昼間、保護者が家にいない児童が集団で安心して過ごすことができる場として学童保育が大きな役割を果たしている。学童クラブの利用希望者がより利用しやすいものにするための課題は何か。

**副町長** 児童1人につき1.65平方メートルの面積基準へ平成32年度までに対応し、適切な定員数に対処していくことである。

**問** 新しい面積基準になると何人がオーバーするのかが。

**こども課長** 現在ある20学童のうち、面積要件を超えて預かっている6カ所について平成31年度までに解消したい。面積に余裕があるところにはあと1クラスつくってもらおう。オーバーしているところは、ほかに第2クラブを探してもらおう。どうしても面積が足らず数人オーバーしているところは面積要件に戻してもらおうということを検討している。

**問** 沖縄県の学童保育利用料は全国に比べて高いことも課題だ。支援を広げたいことを、今後検討していただきたい。

**民生部長** 現在、ひとり親世帯、生活保護世帯の方への月額5千円を補助している。放課後の居場所としては児童館があるので、学童の利用料の助成は現状どおりしていきたい。



キッズクラブ カナカナ ビーチクリーン

通学路の安全対策を

**問** 幼稚園、小中学校初め、多くの方々が利用する通学路の安全のために、次の箇所をどうするか。

- ① 兼城392番地赤嶺産業マシンの横の歩道。
- ② 町道11号線、宮平から兼城の間、道路の両側に電柱が立って、対面交通がたびたび妨げられる。
- ③ 兼城のコマツ重機の向かいのローソンのわき。

**副町長** ①と③については、兼城区とも調整の上、対応を検討する。②の箇所については、電柱管理者と協議の上、対応を検討する。

本部公園駐車場出入口にカーブミラーを

**問** 本部公園の駐車場出入口にカーブミラーを設置してほしいがどうか。

**副町長** 設置に向けて検討していく。